

阿部泰隆 著

租税法への提言・挑戦

A5変・並製・628頁 8000円(税別) ISBN978-4-7972-3679-8 C3332

租税法の難事件に挑む

密林のような租税法の中でさまよう納税者は巨額の課税で破綻。租税法の解釈は、法治主義による納税者の予測可能性が基本である。納税者のリスクの軽減と官民対等の公正な法システムへの転換を！税制の欠陥を衝き、改革の方向性を提示する阿部節の快気炎。

【目次】

- ◆序章 租税法の解釈
- ◆第1章 官民対等への租税行政法改革
- ◆第2章 法令の誤解による想定外の課税に対する納税者の救済
- ◆第3章 法人税法34条2項の定める、役員給与・退職金のうち、損金に算入しない「不相当に高額な部分の金額」の意義
- ◆第4章 税務調査における課税庁と租税代理人の間の話合いの齟齬と消費税の仕入税額控除額40億円の否認
- ◆第5章 税法における「正当な理由」「偽りその他不正の行為」「やむを得ない事情」等
- ◆第6章 廃墟となったリゾートホテルの時価はゼロとせよ
- ◆第7章 豚肉差額関税制度の違憲性
- ◆第8章 行政訴訟特に税務訴訟における和解に関する私見
- ◆第9章 都市計画税の違憲・違法性
- ◆第10章 所得税への異論
- ◆第11章 税制の欠陥と改革の方向
- ◆第12章 違法に課された税金の取戻し方法



**本チラシ申込み
*送料無料**

定価 8,800円

↓
特価 7,000円
(税込み)

下記にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください!!

阿部泰隆 著
 租税法への提言・挑戦

冊

お名前:

ご所属:

〒

お届け先:

お電話番号:

e-mail:

